







決 裁	議 長	局 長	次 長	リ ー ダ ー	担 当	合 議
						 

令和4年11月9日

養父市議会議長 様

養父市議会議員 深澤 巧

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告します。

記

- 1 活動月日 令和4年11月1日、2日
- 2 活動場所 全国市町村国際文化研修所（大津市）
- 3 活動目的 令和4年度市町村議会議員研修 参加
「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加
情報公開～」
- 4 活動内容
 - ① 講義 「議会改革度調査から見る地方議会」
早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏
 - ② 事例紹介・演習 「住民参加・情報公開を進める取組 ①」
徳島県 那賀町 議員 柏木 岳氏・中村 健氏
 - ③ 事例紹介・演習 「住民参加・情報公開を進める取組 ②」
茨城県 取手市議会 事務局次長 岩崎 弘宜氏
中村 健氏



- ④ 講義・質疑応答 「DX時代における地方議会の展望」
早稲田大学 名誉教授 北川 正 恭 氏

- ⑤ 演習 「各議会における今後の議会改革推進の検討」
研修参加 41 市町村議会 73 議員による
ダイアログ グループ演習 (18 班)

5 活動成果

- ① 全国の市町村レベルの研修会は3年ぶりであった。30分の講義に対し75分の質疑応答の時間が確保された対話型の研修であった。特に町村議会の議員からの意欲的な発言が多くあった。小さな議会の危機感、議員の議会改革への意欲に刺激を受けた。

- ② 北川 正恭氏の講義は平成 23 年、当時、議員一期のおりに同研修所で「これからの議員の役割」というテーマで受けており、迫力ある講演に改めて不断の議会改革への意識を深めた。

- ③ 演習でファシリテーターを務めた海津市の女性議員(1期目)の進行と会議の論点のまとめ方に感服した。議会での議員間討議の手法として「ダイアログ(対話)」方式を学んだ。ファシリテーションの技能の習得はこれからの議員スキルの重要な課題である。会派内や委員会の中で取り入れることができるよう学んでいきたい。

- ④ 同行議員間で議員研修の必要性と議会改革の重要性を共有できた。

以上